

30年度の事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 アドバンス

1 事業の成果

障害者の自立と社会参加への促進を目指して事業を行った。

共同生活支援事業は、個別支援計画に基づき、サービス管理責任者と世話人が協同して支援した。勤労意欲も高まり、余暇利用にも参加が増えてきた。金銭管理への意識を更に高めたい。M氏（5月31日入寮）I氏（8月1日結婚退寮）、利用者の入寮を目指します。

A型事業所において、一般就労へ向けての支援を行った。7月W.SのFさんのご協力のもと、RパンさんへIさんを就職させる事ができ、職員一同の喜びとなった。このことは、みんなの自信となり、次を目指す人達の目標になってくれると思います。

また、4月入社の利用者さんもなかなか職場に溶け込めない人もいましたが、最近では、積極性が見受けられるようになり、またひとつ小さな芽がめばえてきて、どんな花になるか楽しみです。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業～共同生活援助

定款に記載した事業	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従業者の人数	(D) 受益 対象の範囲 (E) 人員	事業費の金額 (単位：千円)
障害者自立支援法に基づく福祉サービス事業(共同生活援助)	個別支援計画の策定と実施、グループホームの日常生活、相談、金銭管理、就労等の各支援	(A) 年間 (B) あすなろホームと大木寮 (C) 5名	(D) 入居者 (E) 4/1～9名 5/31～10名 8/2～9名	19,326
同上	入居者と従業者の視察旅行 大分県	(A) 11/17～18 (B) 大分県 (C) 5名	(D) 入居者 (E) 入居者全員	380
同上	入居者と従業者の食事・懇親会 (A) 光林飯店、すたみな太郎	(A) 8/18. 9/22 12/22. 1/12 (C) 5名	(D) 入居者 (E) 入居者全員	257
同上	世話人及びサービス管理責任者の研修会・費用	(A) 7/10～11 11/11～13、2/21～22 (B) 佐賀市内(C)各1名 (A) 12/21～22 (B) 佐賀市内 (C) 5名	(D) 入居者 (E) 入居者全員	182
同上	入居者の帰省、家族連絡費用	(A) 年間 (B) グループホーム内	(D) 入居者 (E) 入居者全員	62
同上	防災設備点検及び部品交換	(A) 年間 (B) グループホーム内	(D) 入居者 (E) 入居者全員	42
同上	その他支援の経費 消耗品費、什器備品費、 設備修繕費、	(A) 年間 (B) グループホーム内	(D) 入居者 (E) 入居者全員	68
合 計				20,317

(2) 特定非営利活動に係る事業（就労継続支援A型事業）

障害者自立支援法に基づく福祉サービス事業(就労継続支援A型)	一般就労へ向けての、訓練及び就労生活の指導・援助費用	(A) 年間 (B) なかま (C) 4名	(D)利用者 (E) 20名	11,918
	作業の技術向上と仕事を通じて社会人としてのマナーを身に付けるための訓練を受ける利用者の人件費	(A) 週5日勤務 (B) 洗淨職場 (C) 4名	(D)利用者 (E) 20名	25,172
	洗淨職場の賃借料 利用者の就労するための、職場の確保	(A) 週5日勤務 (B) 洗淨職場 (C) 4名	(D)利用者 (E) 20名	3,587
	就労支援基礎研修 サービス管理責任者研修	(A) (B) 佐賀市 (C) 4名	1名	83
	洗淨室水光熱費 ボイラー、洗淨機、乾燥機の重油代	(A) 年間 (B) ボイラー、洗淨機、乾燥機、 (C) 4名	(D)利用者 (E) 20名	13,529
	利用者の送迎 佐賀駅～なかま、佐賀駅まで、公共機関を利用する事により、行動範囲が広がる	(A) 月～金 (B) 佐賀～なかま (C) 4名	(D)利用者 (E) 17名	1,456
	食事費 管理栄養士による献立でバランスのとれた食事で健康管理	(A) 月～金 (B) 食堂 (C) 4名	(D)利用者 (E) 20名	1,993
	その他、支援に伴う事業			9,923
合 計			67,661	

3 その他の事業は行っていません。